

一角崩し

競走得点 1.57.5 推定タイム 1:58.5

最1600斤着 高1800 2000 12000 2000

第10回秋華賞 (GI) 2000m (芝A・牝)

77 京都市

発売 15.40

Main table containing race details, horse names, jockeys, and performance data for the 11th race.

馬単 5-11 5-1 5-18 3連単 5-10-8 10-12 8-12

3連単 5-10-8 10-12 8-12 10点

3連単前売オッズ人気上位30 5-10-8 12.6 10-12 28.5

●スタッフ予想とコンピュータファクター分析 馬単 5-10 5-8 5-11 10-8 10-11 5-2 穴馬 ①、⑦

Table with columns for horse name, jockey, weight, distance, and various performance metrics. Includes names like エイシンジェム, モンロー, テイエム.

Table with columns for jockey names (中野, 藤井, 長岡, etc.) and their respective horse numbers and positions.

展開予想
ペース 逃げ ④①③② 好位 ⑤⑧⑤④
M 中位一団 後方 ③①⑦⑩
平均的に速い流れ。折り合いを懸念するデアリング、ラインにとっては好都合。4角手前でラインが動くこと中団のエアも進出。ショウナン、ニシノらが迫る。

馬単前売オッズ JRA 10時現在
Table with columns for horse numbers and odds for various betting types.

午前10時 JRA 発表馬番連勝前売オッズ
Table with columns for horse numbers and odds for consecutive wins.

角、連勝も十分。デアリングハートは夏を越して体質強化。春はラインクラフトと差のない競馬をし、エアメサイアには2度先着。血統的にも距離はこなせている。復活の兆しを見たショウナンパントル、切れ味鋭いニシノナースコールにも注目。
●枠 ○エイシンテンダー(内回りなら)
黒田助手——外枠は嫌だと思っていたから、スムーズに先行できそうなこの枠で良かった。追い切った後もカイ食いはいいし、当日は490kgぐらいで出走させられそう。2400mで直線の長いコースだったオックスでも見せ場は十分だったんだから、内回りの2000mならチャンスはあると思う。
○ジェダイト(流れに乗れば)
片山助手——自在に立ち回れるタイプなので枠順にはこだわらないし、体もフックラ。スムーズに流れに乗って、うまく最後に脚を残せるような形ならそう差はないはず。
ポイント... エイシンテンダーは本調子になかったオックスで4着。地力は確か。一頓挫あった前回と比べて今回は順調。まだ見限れない。ジェダイト

3連複前売オッズ
5⑧⑩ 5.4 ⑤⑧ 65.0 ⑧⑩① 123 ①⑤⑩ 160 ⑤⑦⑩ 213
5⑩⑧ 8.2 ⑤⑧ 1278.0 ⑤⑦⑧ 126 ⑤⑨⑩ 173 ⑤⑧④ 220
5⑩⑩ 10.0 ⑧⑩ 1029.8 ⑤⑩① 131 ①②⑤ 174 ⑤⑧⑩ 233
①⑤⑩ 10.6 ①⑧⑩ 97.9 ①①② 146 ①②⑧ 176 ①②⑩ 238
⑤⑩① 12.4 ⑤⑧⑩ 99.5 ②⑤⑧ 148 ⑩②⑧ 179 ⑩①⑧ 239
⑤⑦⑩ 10.2 ⑤⑧⑩ 99.6 ⑤⑩⑧ 154 ①⑩⑧ 179 ②⑤⑦ 245
②⑤⑩ 16.8 ②⑩① 107 ④⑤⑩ 154 ①⑩① 183 ②⑦⑩ 250
⑤⑩④ 25.4 ⑧⑩⑧ 116 ①⑩② 156 ⑤⑩⑦ 191 ①⑦⑩ 259
⑤⑩⑥ 31.4 ⑤⑩⑧ 116 ①⑤⑧ 156 ②⑧⑩ 197 ②⑧⑩ 260
⑤⑥⑩ 46.5 ③⑤⑩ 117 ⑦⑧⑩ 158 ⑤①⑧ 212 ⑤⑦⑩ 262
人気上位50

秋華賞馬一覧表 (馬齢) 2000m
Table with columns for year, course, horse name, jockey, weight, and performance details.

はぶつつけだし、まだ馬体が淋しい感じ。能力はあるが、いきなりとは。
●枠 △モンローブロンド(距離長い)
安田翔助手——帰厩してから順調にきていますから、動ける態勢にはあります。ただ、短距離向きの馬なので、この距離は長いですね。馬込みで我慢させて少しは粘れないでしょうか。
△テイエムメダリスト(胸借りる)
松垣助手——追い切った後も変わりなくきていますよ。ただ、血統や走法から、やはりダートの短距離向きの印象。これだけのメンバーですし、どこまで通用するか胸を借りるつもり。
ポイント... モンローブロンドは半年ぶりの実戦で初の2000m。仕上がりがいいが、息の保ちが心配。テイエムメダリストは500万勝ち直後で初芝、一気の距離延長。GIでは厳しい。
●枠 ○ラインクラフト(良馬場なら)
瀬戸口師——金曜朝はBコースで軽く乗った。追い日にピシッとやった後も前回同様の体つきを維持できているし、申し分ない状態だからね。枠順についてはどこでもいいと思っていた。道悪の経験がないだけに、できれば良馬場でレースをさせたいもの。
○オリエントチャーム(絞れたか)
片山助手——勝ちパターンで運びながら伸びを欠いた前走は、滞在競馬で太目が残ったのが敗因。今度は絞れているが、相手は強くなるからね。距離延長はむしろプラスじゃないかな。
ポイント... ラインクラフトのローズSは本番を意識したレース運び。半馬身差2着なら距離にメドは立った。1週前にはCWで7%から時計を出し、今週も6%79秒5とデキは充実一途。前で運ぶこの馬に、直線の平坦な京都コースは歓迎。叩いた上積みもある。GI3勝目へ向け、態勢は万全。オリエントチャームの近2走はやや太目。3走目で上積みはまだありそうだが、一線級相手に結果が出ていない点は割引。
●枠 ○レースパイロット(いい馬場で)
松田国師——予定通り、1週前の時点で仕上げて、レースの週は余裕を残す調整。追い切った後もカイバをちゃんと食べているし、ここまでシナリオ通りの調整ができています。手足が長くてトビの綺麗なタイプだけに、いい馬場状態で走らせてやりたいですね。
○デアリングハート(2000mがどうか)
藤原英師——春は鍛えたくても鍛えられないひ弱さがあつた。この秋は心身ともに成長して、ここまでのハードな調教に耐えてくれた。それだけに、マイル前後の距離なら期待大だが、

れることが分かったラインクラフト。桜花賞、NHKマイルCと連勝した実績は一枚も二枚も上。デキも万全。GI3勝目へ向け舞台は整った。エアメサイアはローズSでラインクラフトを初めて破った。オックス2着の実績からも、距離適性はこちらが上。力は互

統、体形から2000に一抹の不安がある。枠順については極端な外以外ならんと思っていたので問題なし。道悪になったとしても、フットワークや爪の形からすればこなせると思っている。

**ポイウト...** レースパイロットは能力が高いが、今回は久々にG I。体もちょっと淋しく映る。デアリングハートは折り合いはつくタイプだし、兄がダートとはいえ中距離で活躍。2000はこなせていい。春に比べて体質が強くなり、中間はハードな攻めを消化。デキもNHKマイルC時と同等以上。**⑤枠 ○フェリシア**(終いを生かして)

**上原師**——追い切り後も予定通りに調整できているし、いい状態で出走させられそうだね。ロスなく流れに乗って終いの脚を生かせる形なら、差のない競馬に持ち込めるだろう。

**◎エアメサイア**(好レースを)

**伊藤助手**——金曜朝は前走時より気合が乗って体も引き締まり、全体にシャキッとしている。内回りで多頭数だが、枠順はどこでも構わなかった。不利やロスさえなければ自在に立ち回れる馬だからね。たとえ馬場が渋ったとしてもフットワークからはこなせると思うから、好レースを期待。

**ポイウト...** フェリシアは勝ち鞍が1400まで。2000のG Iは荷が重い。エアメサイアはローズSでラインクラフトを初撃破。2000の適性はラインクラフトより上だし、鞍上の意のままに動ける点も強調材料。追い切りでは馬ナリで52秒3をマーク。念願のG I制覇へ向け、こちらもデキは最高潮。

**⑥枠 ○ニシノナースコール**(善戦を)

**高石調教厩務員**——追い切り前の計量が444キ。輸送で減る点を考慮しても、前走と同じぐらいの体重で臨めるかと思えます。滞在中もきちんとカイバは食べるタイプですし、パドックではチャカつく程度までなら大丈夫。善戦を期待しています。

**○シウナンパントル**(力差ないはず)

**大久保洋師**——金曜朝も元氣一杯。この距離だから枠順は気にならないよ。前半はジックリと折り合って、できればエアメサイアあたりと同じタイミングで動ければと思っている。力差はそうないはずだから、あとは馬群をスムーズに捌けるかどうかだろう。

**ポイウト...** 前走のニシノナースコールの上がり3は32秒9。3歳牝馬としては破格の時計。初のオープン挑戦がG Iと条件は厳しいが、魅力も十分。シウナンパントルは紫苑Sが馬群を割って目を引く伸び。阪神ジュベナイルFを制した決め手はここでも上位だ。春のG I 2戦は馬群を捌けずに不完全燃焼。これもその心配はあるが、捌き切れれば2歳女王の復活も。

**⑦枠 △シールビーバック**(完成度劣る)

**飯田雄師**——もう少し内目の枠が欲しかったが、そう気にはしていない。渋たい脚があるのである程度の位置につけたいね。ただ、今の段階で上位馬とは完成度で劣るかな。これから経験を積んで力をつけていく馬だと思う。

**○コスモマーベラス**(デキの良さで)

**中村師**——テンが速くなり、ラストを要した稽古は誤算だったが、追い切った後もカイバをすぐに平らげたほど。体を大きく見せているように、い

い状態で臨めるよ。ローズSの上位2頭は強いが、前走で折り合い面に進境が窺えた。枠はどこでもいいと思っただし、デキの良さを生かしたい。

**△スルーレート**(条件厳しく)

**大久保洋師**——外目の枠になったけど、ある程度は前に行くつもり。ただ、思い通りに運べたとしても、今回は条件が厳しいからね。素質の高さでどこまで頑張ってくれるか……。

**ポイウト...** シールビーバックは距離はこなせそうだが、芝では4戦未勝利と実績不足。コスモマーベラスは紫苑Sを勝って臨むが、前走でキッチリ仕上がっていた分、大きな上積みは見込みづらい。大幅相手強化のここでどこまで。スルーレートは骨折明けで7カ月ぶり。さすがに息切れが心配。

**⑧枠 ○エリモファイナル**(中身が違う)

**村田助手**——2週続けて長目から追い切った後もカイ食いが落ちないの何より。これだけ鍛えてこれたんだから前走時とは中身が違うはず。相手は強くなるが、力を出し切れればそこそこやれてもいいと思っっている。

**○トウカイルナ**(いい雰囲気)

**大賀助手**——ここに来て馬がしっかりしてきたのか、レース後の回復が早い。追い切り時計が予定より少し速くなったが、その後もカイバが落ちないし、いい雰囲気できている。もう少し内目の枠が欲しかったが、仕方がないね。あとは、当日のイレ込みが鍵。

**○ライラプス**(ここも上位争い)

**松田国師**——枠順は特に気にしていませんでしたが、大外ですか……。でも、併せ馬で調整してる分、狭いところでも突っ込めるし、京都の内回りでもうまく立ち回れるでしょう。中間の調教やローズSの内容から見て、上位にこれと思っっているんですが。

**ポイウト...** エリモファイナルは重賞ではG III 5着が最高。G Iでは見劣りは否めない。トウカイルナはまだ1000万の身。ここでは力不足。ライラプスのローズSは2着から3馬身半差の3着。うまく立ち回ってこの着差は、やや水を開けられた感じ。ただ、叩いた今回の方が攻めは熱心で、坂路で2週続けて51秒台をマーク。デキは間違いなく前走以上。中間の雨で馬場が渋るようなら、差は詰められる。

厩舎情報からの買い目

“前走時より気合が乗って体も引き締まり、全体にシャキッとしている。”とエアメサイアなら“申し分ない状態、はラインクラフト。どちらも土曜版に続いて◎印で自信満々。一方、前日と比べてトーンアップしてきたのが“内回りの2000ならチャンス、のエイシンテnder。好枠を引いたのも理由のひとつのようだ。同様に“エアメサイアあたりと同じタイミングで動ければ、と作戦を練るシウナンパントルも悪くない。(デスク)

朝駆けオマケ情報

**③ラインクラフト** “ビシッとやっても体が減らず、しっかり乗り込んでこれたし、多少なら雨が降っても、極端な道悪にはならないだろうから、と辻本助手。

**④エアメサイア** “落ち着きがあるし、動きもキビキビしている。この枠ならG I馬を射程圏に入れたレース運びができ

そう。馬場状態は不問、と笹田助手。**⑤デアリングハート** “平常心を保ってゲートインできるかどうかでは。未経験の距離でもあり、レース前に燃え過ぎると、折り合いが鍵になる、と荻野助手。

**⑥シウナンパントル** “出発時も落ち着いていて文句ない気配でした。体がフックラしているのも当日も450キ以上で出せると思う。もともと力差はないと思っっているのを楽しみ、と鈴木助手。

**⑦ニシノナースコール** “十分過ぎるほど乗り込んだし、馬体もいい具合。切れ味を生かして善戦して欲しい。上位2頭は強そうだけども、と田中助手。

**⑧エイシンテnder** “今朝は馬の気分任せて終いを伸ばした。体重は増えているが、しっかり乗り込んでのものだからいい方に考えたい。スピードを生かすためにも何とか良馬場で、と黒田助手。

**⑨ライラプス** “この中間は、前回の体重減を頭に入れての調整ですが、それでも牝馬にしては攻めてるし、カイ食いも良好。道悪はプラス材料なので、むしろ渋化が残ってくれば、と松田国師。

**⑩ジェダイト** “前々で流れに乗れば最後まで渋たい。そういう展開に持ち込めればですね、と片山助手。

**⑪モンローブロード** “今朝は坂路で調整。順調にここまで調整できていますが、やはり距離が……、と安田隆師。

**⑫テイムメダリスト** “まだ体質的に弱いところがあるんです。パンとすれば芝でも走れるかも知れませんが、走りに硬さが残る現状では……、と松田国師。

**⑬オリエントチャーム** “距離延長は歓迎材料だし、今度は輸送もあるから絞れるはず。前進は可能、と片山助手。

**⑭レースパイロット** “金、土と坂路に入れました。追い切った後もカイバは食べているし、一番細く感じた先週よりもフックラと映りますから、と松田国師。

**⑮フェリシア** “仕上がりに不安はありません。終いを生かせる展開ならと思っますが、やはり距離が……、と上原師。

**⑯シールビーバック** “ひと追い毎に頼りなさなくなって、休養前よりも体つきは良くなっている。決め手勝負では厳しいが、雨でも降れば、と吉村助手。

**⑰コスモマーベラス** “パワーはあるので、馬場が渋るのは却っていいんじゃないかな、と中村師。

**⑱スルーレート** “帰厩予定が遅れたからね。ひと叩きできていれば幾らか楽しさもあったんだけど、と鈴木助手。

**⑲エリモファイナル** “ビシッとやって食べなくなった嫌だったので追い切りは終いをセーブしたけど、しっかり食べてくれているし、前走と同じくらの体で出走させられそう。前走からの上積みは十分にあると思う、と木村助手。

**⑳トウカイルナ** “できれば中団の内側流れに乗りたかったが、外枠だからね。縦長の展開にでもなれば内に入れられるんだが……。どんなレースをしてくれるかだが、相手は強いね、と田所秀師。

(15日 早朝取材)

直前 変り身診断

動き素軽いデアリングハート

**①オリエントチャーム** 角馬場→坂路でサッと。シャープな脚捌きでスパッと切れた。鋭さが加わって、追い日より良化。

**②コスモマーベラス** 角馬場→DW→坂路で終いを伸ばす。回転の利いたフット

ワークで上々の伸び。毛ツヤもピカピカ。  
**アリアリングハート** 角馬場→CW。ピツタリ折り合って素軽いフットワーク。馬体も最近で一番良く見せる。  
**ライラプス** 坂路で上がり大きめ。キビキビとした身のこなしでスピード感十分。毛ツヤ良く、馬体もいい見栄え。  
**エアメサイア** 角馬場。落ち着いているし、馬体も引き続きフックラと見せている。動きもスムーズ。至って順調。  
**エイシンテンダー** CWで直線サツと。馬体の張りはまだ物足りないが、キビキビとした身のこなしで活気は十分。  
**エリモファイナル** 角馬場→E。体はもっとフックラして欲しいくらいだが、適度に気合が乗って素軽い身のこなし。  
**シールビーバック** 角馬場。頭の高さが目立つが、体は太目なくできている。  
**ジェダイト** 角馬場→坂路でサツと。スカッと仕上がっているが、欠かしては動きが硬く映った。全体的には地味。  
**テイエムメダリスト** 角馬場→CW。馬体はフックラしているが、フットワークに伸びがない。ダートの方が良さそう。  
**トウカイルナ** 角馬場→CW。グッとハミを取って上々の気合乗り。毛ツヤが冴え、馬体も数字以上に大きく見せる。  
**モンローブロード** 坂路で軽目。春に比べると少し立派になったが、太目残りの心配はなし。ただ、少々捌きが硬くて。  
**ラインクラフト** 角馬場→B。脚捌きは少し硬いが、問題ない程度。折り合いはスムーズ。馬体の張りもいい。  
**レースパイロット** 坂路で上がりを大きめ。力強い脚取りだったし、体つきも意外にしっかり。今朝の気配は悪くない。(15日 栗東 米満・青木・牟田) ショナンパントルら関東馬は輸送中。

11R調教 ★10エアメサイア力強い★

**11エイシンテンダー**〔幾分上向くも〕(→)  
 05.9<sup>3</sup>、CW良 78.9 63.7 49.8 36.9 12.0 8回一杯に追う  
 助手 ■栗B箱 85.1 68.9 53.3 38.5 11.7 7回G前掛  
 石守◇CW良 78.9 63.7 49.8 36.9 12.0 8回一杯に追う  
 助手30CW良 72.4 57.4 42.6 12.7 8回馬ナリ余力  
 助手 2CW良 89.4 74.1 58.9 43.2 13.3 4回馬ナリ余力  
 武幸 5CW重 796.9 80.8 65.9 52.0 38.5 12.2 8回一杯に追う  
 助手 9CW不 74.1 58.1 42.2 13.3 8回馬ナリ余力  
 武幸12CW良 82.7 66.8 51.8 37.8 12.2 8回一杯に追う  
 幾らかでも体はフックラしてきているが、右手前の走りや迫力今イチ。春のいい頃に比べ、張りが足りない感。前走よりはいいだろうが、完調とはいくまい。  
 助手15CW良 14.7 馬ナリ余力

**2ジェダイト**〔馬体淋しく見え〕(→)  
 高康 ■DW良 79.8 65.1 51.6 38.6 12.3 8回馬ナリ余力  
 藤田◇DW良 80.8 65.0 51.7 39.1 11.8 8回強目に追う  
 栗東7月 9月23日 27日  
 栗東7月 10月 1日 4日 6日 13日  
 助手 4札良 58.0 42.6 13.5 4回馬ナリ余力  
 助手 7札重 66.1 50.9 37.3 12.3 6回強目に追う  
 助手28DW重 91.3 72.6 56.8 42.1 13.3 8回馬ナリ余力  
 助手 2栗坂良 1回 55.4 41.0 27.3 13.2 馬ナリ余力  
 助手 5栗芝重 75.0 60.4 47.2 34.9 11.4 4回強目余力  
 助手 9栗坂不 1回 57.7 42.5 27.9 13.5 馬ナリ余力  
 池添12栗芝良 72.4 57.9 45.2 33.3 11.0 4回馬ナリ余力  
 時計は速いが、1<sup>1</sup>/<sub>2</sub>手前で右手前に替えるのと内にモタれ気味。馬体も成長が窺えず、中間一杯にやれてないのも心配。  
 助手15栗坂良 1回 58.1 42.4 28.1 13.6 馬ナリ余力

**3モンローブロード**〔攻量の割に仕上る〕(→)  
 05.3<sup>3</sup>、栗坂良 1回 52.2 38.1 24.6 12.0 一杯に追う  
 安勝 ■栗坂箱 1回 55.0 40.1 26.0 13.1 一杯に追う  
 佐哲◇栗坂良 1回 41.4 26.0 12.1 馬ナリ余力  
 助手22栗坂良 1回 56.1 40.7 25.9 12.5 馬ナリ余力  
 28栗坂1回55.0 40.0 12.8ナリ 2栗坂1回57.4 42.7 14.5ナリ  
 助手 5栗坂重 1回 55.5 39.3 25.0 12.5 一杯に追う  
 トウカイエレガント(古1000)馬ナリを0.6秒追走未入  
 秋山12栗坂良 1回 37.5 24.9 12.5 未強目追う  
 トウカイエレガント(古1000)馬ナリと同居  
 ピシピシやっているわけではないが、馬体に太目感はない。先週に比べれば動きもグンと素軽くなった。仕上がりは悪くない。

**4テイエムメダリスト**〔元気はいいか〕(→)  
 05.9<sup>3</sup>、CW良 82.3 66.9 52.3 38.7 12.5 8回一杯に追う  
 橋美 ■CW良 82.3 66.9 52.3 38.7 12.5 8回一杯に追う  
 橋美 5CW重 83.0 67.0 52.9 39.2 12.3 8回G前掛  
 橋美12CW良 84.1 68.4 53.8 40.0 12.6 7回叩き一杯  
 多少脚捌きは硬いが、それでも随分マシになった。馬体のほうはグングン張りが出ており、毛ツヤもいい。あとは相手関係。  
**5ラインクラフト**〔ますます快調〕(→)  
 05.9<sup>3</sup>、CW良 77.5 63.0 49.8 37.4 12.5 7回追って一杯  
 福永 ■CW良 795.4 78.9 64.2 50.6 37.7 12.0 8回馬ナリ余力  
 福永 6CW不 796.5 81.1 65.6 51.5 37.9 12.0 8回馬ナリ余力  
 助手 9栗B不 58.1 41.5 12.9 7回馬ナリ余力  
 福永12CW良 79.5 64.2 50.4 37.3 12.3 7回一杯に追う  
 向正面で行きたがっていたが、ラストまでしっかりした脚取りだった。ハミを越すこともなく、馬体も充実。脚力は十分示しており、このレースに向けて万全の態勢か。

**6オリエントチャーム**〔遠征の疲れなく〕(→)  
 05.4<sup>3</sup>、栗坂良 1回 58.0 42.3 28.0 13.7 馬ナリ余力  
 助手 ■栗芝良 60.2 47.2 35.3 11.8 8回一杯に追う  
 助手◇札良 81.2 66.3 52.1 39.3 12.6 8回真一杯追う  
 助手 9栗坂不 1回 58.0 42.0 28.3 14.2 馬ナリ余力  
 助手12栗坂良 1回 52.7 38.7 25.7 12.9 一杯に追う  
 今週は手一杯に追われて52秒7。ラストの動きもしっかりしていた。硬さや馬体細化もなく、この馬なりにデキは良さそう。  
 助手15栗坂良 1回 55.3 40.3 26.4 12.8 馬ナリ余力

**7レースパイロット**〔馬体淋しく見え〕(→)  
 05.5<sup>3</sup>、栗坂良 1回 51.6 37.3 25.0 12.7 強目に追う  
 助手 ■栗坂良 1回 55.7 39.4 25.2 12.4 馬ナリ余力  
 鮫良◇栗坂良 1回 51.8 37.9 13.2 馬ナリ余力  
 助手11箱W良 71.7 56.4 42.0 14.0 7回馬ナリ余力  
 助手14箱W箱 69.5 55.5 41.2 13.2 7回馬ナリ余力  
 \*29栗坂1回60.3 42.2 13.3未強 1栗坂1回 45.9 13.8ナリ  
 2栗坂1回54.4 39.5 12.3一杯 併せ 先行0.2秒遅れ  
 助手 4栗坂良 1回 45.8 29.0 14.2 馬ナリ余力  
 鮫良 6栗坂良 1回 52.5 37.7 24.8 12.6 一杯に追う  
 タニノローゼ(古500)一杯に0.3秒先行0.6秒先着  
 安勝12栗坂良 1回 55.1 40.1 26.3 13.1 馬ナリ余力  
 タニノローゼ(古500)馬ナリと同居

ピシッと追われた1週前はさすがと思わせる切れのいい動きで先着。今週は馬ナリでセーブ気味だったが、動きは素軽かった。ただ、馬体は仕上がっているというより休養前と一緒で細く映る。成長度という点では案外。  
**8アリアリングハート**〔好気配示す〕(→)  
 04.9<sup>3</sup>、CW不 89.5 73.4 58.7 44.3 14.1 9回追って一杯  
 上村 ■栗坂良 1回 52.8 38.3 24.4 11.9 未一杯追う  
 後浩◇札良 61.7 44.8 35.5 11.9 5回馬ナリ余力  
 栗東7月 9月18日 2日 19日 2日  
 助手17栗坂良 1回 60.1 45.2 30.3 15.2 馬ナリ余力  
 上村29CW箱 85.9 69.6 54.4 40.4 12.5 8回馬ナリ余力  
 助手 2CW良 69.5 53.8 38.2 12.3 8回馬ナリ余力  
 上村 5CW重 80.3 65.1 51.4 38.3 12.3 7回強目に追う  
 助手 7栗坂良 1回 60.5 43.8 28.8 14.4 馬ナリ余力  
 後浩12CW良 82.3 66.9 52.5 39.1 12.9 8回馬ナリ余力  
 助手13CW良 73.6 58.0 43.3 14.5 8回馬ナリ余力  
 ケンブリッジスター(三歳)馬ナリの外追走0.3秒遅れ  
 春はすぐイレ込んだり、体を淋しく見せたりととにかく頼りなかったが、この秋にパワーアップ。単走ながらシャープに動いた。とにかくキビキビしており、状態面は文句なし。

**9フェリシア**〔折り合いスムーズ〕(→)  
 04.10<sup>3</sup>、南W箱 65.3 51.3 37.6 12.3 8回馬ナリ余力  
 助手 ■南W良 65.7 50.7 36.9 12.2 8回馬ナリ余力  
 藤岡◇札良 73.6 58.0 43.0 13.3 8回馬ナリ余力  
 助手21南W良 69.3 53.8 39.5 12.9 8回馬ナリ余力  
 ニシノキングダム(三歳)馬ナリの外先行同居  
 \*助手 5南W重 68.6 52.9 38.8 13.1 8回馬ナリ余力  
 コパノスイジン(古500)強目の内追走0.1秒先着  
 助手12南W良 68.6 53.0 38.5 12.7 8回馬ナリ余力  
 コパノスイジン(古500)馬ナリの外先行0.1秒先着  
 1週前はコパノスイジンを追走して併せ馬を消化。今週は逆に5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>で1秒3ほど先行して外に併せる。シャドーロール着用。道中もムキになることなくスムーズに折り合っているかにも芝向きの軽いフットワークを見せる。

**10エアメサイア**〔シャープな脚捌き〕(→)  
 05.2<sup>3</sup>、栗坂良 1回 51.2 37.1 25.6 13.2 強目に追う  
 武豊 ■栗坂良 1回 51.5 37.5 24.8 12.3 未強目追う  
 28栗坂1回57.5 42.2 14.1ナリ 2栗坂1回56.7 41.6 13.0ナリ  
 助手 5栗坂重 1回 51.6 38.1 25.8 13.4 強目に追う  
 エアウイクリフ(古500)一杯を0.9秒追走0.2秒先着  
 武豊12栗坂良 1回 52.3 38.4 25.1 12.5 馬ナリ余力  
 メイショウオウテ(古1000)一杯を0.2秒追走0.8秒先着  
 ジョッキが騎乗していたとはいえ、今週は楽な手応えのままアッサリ先着。スピードと切れを感じさせる動きだった。馬体もフックラと見せているし、毛ツヤも上々。前走時でも気配は良かったが、今回は万全か。

**11ニシノネースコール**〔馬体の張りが上々〕(→)  
 05.4<sup>3</sup>、南W重 65.8 50.9 36.9 12.7 4回一杯に追う  
 助手 ■北C箱 66.5 51.4 37.8 12.4 6回未強目追う  
 助手22北C良 66.0 51.8 38.7 13.2 8回馬ナリ余力

助手29南W良 67.6 51.7 38.1 13.1 8回強目追う  
 横典 6南W重 64.9 50.2 37.8 13.6 8回馬ナリ余力  
 フレッシュブラッド(二歳)一杯の外追走4F併同行  
 助手13南W良 67.2 52.1 38.8 13.1 7回馬ナリ余力  
 以前はスクミやすかった馬だが、すっかり乗り込めている。1週前に5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>64秒9をマーク。今週は単走でセーブする形。体はギリギリに映るがトモに丸みはあるし、無駄のないシャープな動き。

**12ショナンパントル**〔フットワーク軽快〕(→)  
 05.3<sup>3</sup>、美坂良 52.0 35.7 23.4 11.6 未一杯追う  
 吉豊 ■美坂箱 3回 53.3 36.5 23.9 12.2 馬ナリ余力  
 22栗坂3回64.4 45.1 14.6ナリ 22栗坂 56.3 39.9 13.4ナリ  
 25栗坂3回59.4 42.5 14.5ナリ 29栗坂3回59.5 42.9 14.4ナリ  
 29栗坂 53.0 37.4 12.8ナリ 3栗坂3回62.5 43.1 14.7ナリ  
 吉豊 6栗坂重 54.2 37.0 24.4 12.7 馬ナリ余力  
 メジロミッチェル(三歳)一杯を1.2秒追走0.2秒先着  
 吉豊12栗坂良 3回 61.8 43.1 28.8 14.7 馬ナリ余力  
 助手12栗坂良 56.7 39.2 25.6 12.9 馬ナリ余力  
 単走で軽目。スツと右手前に替えて、折り合いはスムーズ。最後まで集中してまっすぐ駆け上がってきた。回転の速いシャープなフットワークで、久々好走の反動はなきそう。

**13シールビーバック**〔馬体は仕上がるも〕(→)  
 05.4<sup>3</sup>、CW良 83.5 67.9 53.1 39.8 12.4 9回一杯に追う  
 助手 ■栗坂重 1回 55.4 39.7 25.6 12.4 一杯に追う  
 助手14CW良 58.4 44.4 14.2 8回馬ナリ余力  
 助手23CW良 69.4 54.5 40.3 12.2 8回馬ナリ余力  
 助手27栗坂良 1回 60.9 44.1 29.1 14.8 馬ナリ余力  
 助手28CW重 84.3 68.5 54.2 40.1 12.7 8回追って一杯  
 助手 2栗坂良 1回 58.8 43.9 29.1 15.1 馬ナリ余力  
 助手 5CW重 87.6 70.5 55.7 40.3 12.7 8回追って一杯  
 助手 9栗坂不 1回 55.1 39.1 25.5 12.8 一杯に追う  
 助手12CW良 80.5 65.7 52.3 39.5 13.4 7回叩き一杯  
 助手14CW良 13.6 馬ナリ余力  
 いつものシャドーロール着用。テンから飛ばしたため、ラストはアゴが上がったが、馬体は仕上がっている。ただ、もう少しトモに力が欲しい。ここでは苦戦だろう。

**14コスモマーベラス**〔自己ベストマーク〕(→)  
 05.9<sup>3</sup>、CW不 80.8 62.2 49.0 37.0 12.3 8回G前掛  
 助手 ■CW不 80.8 62.2 49.0 37.0 12.3 8回G前掛  
 助手30CW良 50.0 37.3 12.0 7回馬ナリ余力  
 助手 6CW不 83.3 65.7 51.1 38.4 12.7 8回馬ナリ余力  
 助手13CW良 78.6 62.7 50.0 38.7 13.7 8回叩き一杯  
 終始大外を回っていたし、ペースも速かったため、ラストはバテ気味になったが、自己ベストをマークしたし、落ち着きもある。春よりすべての面で良くなっている。  
 助手15栗坂良 1回 29.9 12.9 馬ナリ余力

**15スルーレート**〔馬体は仕上がるも〕(→)  
 04.12<sup>3</sup>、美坂良 51.9 37.2 25.0 12.5 馬ナリ余力  
 吉豊 ■美坂箱 3回 55.1 37.2 24.7 12.4 未強目追う  
 助手 9栗坂重 3回 53.7 24.6 12.8 馬ナリ余力  
 高智12栗坂良 3回 59.8 42.1 27.8 14.0 馬ナリ余力  
 高智12栗坂良 53.8 37.0 24.5 12.5 一杯に追う  
 ポライトストーン(古1000)馬ナリを0.3秒追走同居  
 1馬身半ほど追走して外から同居。帰厩して間もない割に、馬体はスッキリとしているが、動きはモタモタ。まだ物足りない感じ。

**16エリモファイナル**〔馬体回復〕(→)  
 05.9<sup>3</sup>、DW良 83.8 67.2 52.7 39.5 13.0 8回馬ナリ余力  
 助手 ■栗坂良 1回 53.1 38.4 25.7 13.3 強目に追う  
 助手◇DW良 86.0 68.7 53.5 39.4 12.3 8回馬ナリ余力  
 助手 6DW重 85.6 68.2 53.1 39.7 12.6 8回一杯に追う  
 助手12DW良 83.8 67.1 52.9 39.5 13.1 8回追って一杯  
 直線に向いても手前を替えず、1<sup>1</sup>/<sub>2</sub>の伸びは案外だったが、前走時よりはフックラとして、攻めを強化された点は好材料。

**17トウカイルナ**〔動きだけは文句無〕(→)  
 05.9<sup>3</sup>、CW良 83.7 68.6 53.9 39.8 12.4 8回馬ナリ余力  
 助手 ■小ダ良 73.6 56.9 41.1 11.8 8回馬ナリ余力  
 助手◇栗坂良 1回 57.9 41.1 26.0 12.2 馬ナリ余力  
 助手 5CW重 87.5 70.6 55.5 41.2 12.1 8回馬ナリ余力  
 助手 9CW不 59.5 41.6 12.5 7回馬ナリ余力  
 助手12CW良 82.6 65.6 50.7 37.6 12.2 8回馬ナリ余力  
 今週は折り合っていた。その分他厩舎の併せ馬を馬ナリで交わせるほど、よく伸びていた。CWでの自己ベストだし、この馬にしては強目の攻め。グッと体調は上がっている。

**18ライラプス**〔フットワーク軽快〕(→)  
 05.4<sup>3</sup>、栗坂良 2回 51.1 37.4 24.6 12.2 一杯に追う  
 鮫良 ■栗坂良 2回 51.1 37.4 24.6 12.2 一杯に追う  
 鮫良◇栗坂良 2回 51.2 37.2 24.5 12.5 未一杯追う  
 28栗坂2回56.9 41.2 13.7ナリ 2栗坂2回56.3 41.0 14.2ナリ  
 鮫良 5栗坂重 2回 51.5 38.7 26.4 13.6 一杯に追う  
 ミスパスカリ(古1000)箱一杯に0.6秒先着  
 助手 9栗坂不 1回 57.6 41.7 28.6 14.5 馬ナリ余力  
 松永12栗坂良 1回 51.8 38.4 26.1 13.3 馬ナリ余力  
 ブラックチャーター(新馬)一杯に0.1秒先着  
 今週は新馬相手とはいえ、軽快な動きで楽々と先着。もともと攻め駆けするタイプだが、今回も文句なし。馬体もボリューム感十分で細い感じはしない。牝馬の中3週にしては調整も熱心。デキに關しては不安なし。